

<株式会社エフエム東京 第372回放送番組審議会>

1. 開催年月日:平成22年10月5日(火)
2. 開催場所 :エフエム東京 本社10階 大会議室
3. 委員の出席:委員総数7名(社外7名 社内0名)

◇出席委員(5名)

青 池 慎 一 委員長 横 森 美 奈 子 副委員長
渡 辺 貞 夫 委員 内 館 牧 子 委員
西 田 善 太 委員

◇欠席委員(2名)

香 山 リ カ 委員 秋 元 康 委員

4. 議題:

【番組名】「みんなのよい食プロジェクト presents ベジラジオ」

【放送日時】2010年8月7日(土)7:00～7:25放送分

【番組概要】

この番組は、農業の現状と将来が国家の重要な課題となっている今、各地で胎動する「日本の食」を支える人々の挑戦、試み、夢を具体的な事例とともに伝え、日本人の生活文化としての「食」を楽しく考える企画です。

生産者たちの農業へのロマン、地域起こし、おいしい食材を届けたい情熱、安全安心へのたゆまぬ努力などを紹介していきますが、啓蒙的に伝える番組ではなく、リスナーに実践体験を呼びかけることもこの番組の特徴です。

番組では「収穫応援隊」と銘打ったリスナー参加型企画を実施。収穫期の忙しい農家の手伝いをリスナーとともに体験するイベントです。今回はその第一弾としてブルーベリーの収穫を行いました。これは、番組の取材中に知り合った東日本最大のブルーベリー農園である茨城県の『坂農苑』の農園主から、人手不足だという話を聞き、番組から手伝うことを申し出たことがきっかけで実現したものです。イベント当日の8月7日には、小学生からビジネスマン、OL、カフェのパティシエ、茨城県会議員まで幅広い方々が集まり、合計67名のリスナーがブルーベリーの収穫を手伝いました。当試聴番組は、イベント当日の朝に放送されたものです。

<試聴時間:約20分>

【委員の意見および社側説明】

(「○」委員意見／「■」社側説明)

- 農業については歴史的にも政治的にも複雑な背景がある。番組の冒頭で、パーソナリティの石川實が核の話をしてしたが、農業と平和運動を簡単に結びつけるような、明るいノンポリっぽい雰囲気は個人的には好きではない。また、パーソナリティの滑舌が悪く、しゃべりがあまり上手くないのが気になった。また、ブルーベリーに関してそんなに興味を持っていないような印象も受けた。アメリカっぽい印象のあるしゃべりだが、果たして、こういう感じが受け入れられている時代なのだろうか。
- パーソナリティの滑舌が悪く、何を言っているのか分からない部分が多かった。番組の冒頭で、核について、簡単に自分の意見を言ってしまっている印象を受けた。これは非常に危ないこと。番組自体は退屈だった。農業は堅い話になりがちなので、リスナーに対してどう聴きやすくするか工夫をしなければいけないと思うが、単に口調をくずせばいいというものではない。番組が単に軽くなるだけで、内容は面白くならない。また、最後は今からブルーベリーの収穫に出かけるということで終わってしまっていたが、次回でレポートがあることを言ってほしかった。中途半端な終わり方。この内容で25分もたせるのはきついと思う。
- パーソナリティの人選が間違っている。食についてまじめではない印象を受けた。エンタテインメント性を出している番組だが、食は大切なことなので、もっと落ち着いたトーンで作ってもいいと思う。食に真剣に取り組んでいる人たちにインタビューするなど、やり方はもっとあると思う。選曲やトークも引きが無く面白くなかった。
- 印象の言いにくい番組。最初に思ったのは、このパーソナリティは誰？という疑問。農業や食について語れる人は他にもたくさんいただろう中で、なぜ彼が選ばれたのか？パーソナリティの人選も含めて、全体的にじっくり番組としてまとまっていない印象。このパーソナリティはしゃべりのプロで、どんな内容でも面白く楽しくしゃべれてしまうのだろうと思った。ただ、この明るいトークの感じは80年代くらいのノリで、ちょっと古いように感じた。個人的には、農業に興味のある人や、食について研究している人など、しゃべりは下手でも説得力のある人の方が面白くなるのではないかと思う。核の話で番組が始まったのも気になった。いい取り組みだとは思いますが、パーソナリティの人選が残念だった。
- “スーパーでイベントをやるから集まって”というような番組になってしまっていると

思った。日本の農業政策が大切な転換点を迎えている今、農業を取り上げる試みは素晴らしいと思う。ただ、食を支える人たちの挑戦や試み、夢を伝える番組コンセプトが何一つ反映されておらず、何を伝えようとしているのかははっきりしなかったのが残念。もっと食を支える人たちの夢を応援するような部分があってもいいと思う。NHKが1950年代から放送していた長寿番組「ひるのいこい」をぜひ参考にしていきたい。

■ 貴重な意見を今後の番組作りに反映していきたい。

5. 放送番組審議会の内容について

審議会の意見は、放送番組審議会事務局から各担当部長に伝達した。

6. 公表

議事内容を以下の方法で公表した。

- ① 放送：番組「JOGLIS SUNDAY」
10月31日(日) 5:00～7:30 放送
- ② 書面：TOKYO FM サービスセンターに据え置き
- ③ インターネット：TOKYO FM ホームページ内 <http://www.tfm.co.jp>

7. その他

次回審議会11月2日(火)に開催することを決めた。

以上